

2011年(平成23年)度 第6回 理事会議事録

I. 日 時：2012年3月15日(木) 19:00～21:00

II. 場 所：神奈川県作業療法士会事務所

III. 理事会定数 17名(出席11名、委任6名)

出席理事：佐藤、澤口、野々垣、中西、奥原、小峰、木村、鈴木、作田、原、福留

委任理事：渡邊、錠内、浅井、机、富山、三浦、

出席監事：清宮、長谷川

その他：松本(広報部ニュース班)、沼田(福祉用具委員会)、佐藤(第14回県学会長代理)、大郷、渡邊(事務局書記)

IV. 議長団選任

議長：佐藤副会長

副議長：澤口事務局長

議事録署名人：佐藤副会長、原理事、長谷川監事

V. 配布資料

各・委員会より理事会資料

事務局／財務部／学術部／教育部／広報部／福利部／地域リハビリテーション部／規約委員会／福祉用具委員会／ウェブサイト管理委員会／社会保障制度対策委員会

一般社団法人神奈川県作業療法士会 第4回定期総会シナリオ

第14回神奈川県作業療法学会実行委員組織図

平成24年度予算案 検討資料 ver.8

VI. 回覧資料(別紙)

VII. 各部・委員会からの報告・検討事項

1. 第14回神奈川県作業療法学会実行委員会(学会長代理・佐藤良枝)

<報告事項>

1) 実行委員会組織図について(別紙)

実行委員会は4回開催。次回は4月12日予定。

会計担当は渉外部の出口弦舞、広報部会計は杉本尚久。

2) 学会予算案について(別紙)

参加者を400名で計算、参加費はこれから検討していく。

→賃借料はもう少し引き下げられないか(佐藤副会長) →持ち帰って検討します(佐藤)

→予算が足りなくなった場合、現段階で補正予算は組めないと思われる(財務部：野々垣)

2. 財務部(野々垣理事)

<審議事項>

1) 平成24年度予算案 検討資料 Ver.8 について(別紙)

提出された平成24年度の予算案では収支の差額が68,419円のマイナスとなっており、現段階では事業予備費がつかれない。例年通りとするならば100万円程度必要。平成23年度の研修費収入が予算案より少ない状況であったが、会場の都合や開催数、会員数の増減等を垣間見ても引き続き次年度も増やすことは難しいと思われる。各部で予算案の見直しをしてほしい。

(意見)

清宮：今まで単年度決算を重視していなかったことが問題である。収入に対して事業を広げすぎた。削減するのであれば手を付けやすい学会助成を大きく減らし、残りを各部で減らしてはどうか。

鈴木：非営利団体であるため予算をしぼっていかないといけない。削減は一律で行うべき。

原：学会の助成金を減らすことは考えても良い。会議費も少し減らすことが出来るのでは。

木村：地域リハ部は執行率が少ない。削減目標の1/5は検討できる。

中西：研修会の謝金を減らしても良いのでは。OTへの謝金を前例にすると1/2になる。

奥原：教育部は5万円程度なら可能と思われる。

野々垣：事業準備積立金等を見直してはどうか。現在WFOT・事務局・退職金の積み立てとして各10万円。

これを削減できれば各部の削減も小額で済む。

→県学会費：150万円から120万円へ（30万円削減）
学会助成金：50万円から30万円へ（20万円削減）
WFOT積立金：10万円から0円へ（10万円削減）
謝金：今年度と同様とする。金額の詳細は各部で検討。
その他：各部で5%程度の見直しを行う

※これで100万円の予備費を捻出する。余った分は補正予算へ回す。

→各部の検討結果は3/24までに財務部へメールする。

新規予算案の承認は理事MLメールにて行う ⇒ 承認

3. 事務局（澤口事務局長）

<報告事項>

1) 渉外関連

①医療専門職連合会・総会と市民公開講演

日時：平成24年3月28日（水）18：30～

場所：横浜イーストスクエア3階 中外製薬株式会社横浜支店会議室（JR横浜駅）

内容：18:30～ 通常総会

19:00～ 学術講演会

「2012年度診療報酬改定について～その特徴や流れ・今までとの違いについて～」

講師：中外製薬株式会社 渉外調査部 森 富浩 先生

・役割分担（受付・司会・開会挨拶・公開講演司会・閉会挨拶）

議長：臨床工学技士会（代議員1名）

書記：栄養士会（理事1名・代議員1名）

資格審査・議事運営委員：検査技師会（理事1名）・放射線技師会（理事1名）

議事録署名人：作業療法士会（理事1名・代議員1名）

→理事：錠内副会長、代議員：澤口事務局長

欠席の理事は委任状を提出すること

役員推薦委員：各団体役員推薦委員

受付：桂会計

司会：高橋常務

開会挨拶：窪田会長

講演会司会：渡邊副会長（作業療法士会）

閉会挨拶：小林副会長

・総会議案 平成24年度事業計画案に関する件

平成24年度予算案に関する件

平成24年度役員・代議員等の選任

2) 会員派遣・推薦依頼

・平塚市より障害者自立支援法における市町村審査会委員の推薦依頼

委嘱期間：平成24年4月1日～平成26年3月31日 推薦人数：1名

✓切：2月17日 ⇒事務局にて片野寛人（高根台病院）を推薦した。

3) 周知依頼

①第12回東海北陸作業療法学会・第25回静岡県作業療法学会開催周知依頼

⇒web・県士会 News 掲載依頼済み

日時：平成24年11月10日（土）～11日（日）

会場：静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ

テーマ：作業療法士の現場力

②県社協より「かながわともしびセンター自助具展示・相談業務」の終了について（通知）

県民センター13階において本会が運営していた「自助具展示場」は平成24年3月末日にて展示・相談業務を終了。平成24年4月からは県民センター13階「かながわ工房」においてボランティアによる自助具グループが立ち上がり、同工房の運営を引き継いでいく予定。同工房での製作活動と併せて、地域での

製作体験などを通じて自助具の普及に引き続き努めていく。

【今後の予定】

- ・平成24年3月1日(水)～3月31日(土)
随時、展示契約物品の搬出は予定しているが、相談業務は継続
- ・平成24年4月3日(火)～平成25年3月30日(土)
かながわ自助具工房は、火・木・土曜日の開館を予定(現行のまま)

③後援事業報告受理

- ・「サポートツール全国キャラバン2011教材教具研修会 in 横浜」
主催：全国LD親の会
日時：平成24年2月5日(日)9時30分～16時40分
場所：横浜市開港記念会館
参加者：親の会会員27名、一般76名、合計103名

<検討事項>

1) 後援名義使用依頼

①第6回かながわお口の健康フォーラム後援依頼 ⇒承認

- 主催：青葉区歯科医師会
日時：平成24年7月1日(日)午前11時開演・午後13時開演
場所：青葉公会堂(横浜市青葉区市が尾町31番地4)
定員：1200名「二部制(午前の部・600名 午後の部・600名)
テーマ：「未来をかえるお口の健康事情」～目からうるこが落ちる 情報いっぱい～
口と歯は単に食べることに留まらず話す、笑うという活力を生み出す器官
お口の健康を守るということで全身の健康を守り、質の高い生活ができるということを
県民・市民・区民の皆様にアピールしたい
午前の部：「NHKワンワンと遊ぼうショー」
ワンワンと歌のお姉さんダンサー2名によるショー40分
午後の部：講演会・演者
村上一雄(筑波大学名誉教授)
宝田恭子(日本アンチエイジング歯科学会常任理事)
若林健史(日本臨床歯周病学会常任理事)
和泉雄一(東京医科歯科大学 教授)

②第21回在宅医療・介護セミナー後援と周知依頼 ⇒承認

- 主催：神奈川県保険医協会
日時：平成24年5月13日(日)10時～16時(予定)
場所：横浜市健康福祉総合センター4階ホール
規模：250名前後
参加費：医師、歯科医師2,000円 その他1,000円
参加対象：医師、歯科医師、医療・介護職、一般ほか
テーマ：要介護者の重度化にともなう「医療的ケア」への理解と対応
基調講演：杉山孝博(川崎幸クリニック 院長)
シンポジウム：八田氏(厚生労働省老健局老人保健課)
鈴木麻利子(特別養護老人ホーム クロスハート栄 介護福祉士)
ほか2名(看護師・介護職を予定)
ディスカッション：司会 杉山孝博(川崎幸クリニック 院長)

2) 渉外関連

①(社)かながわ福祉サービス振興会創立15周年記念式典ご臨席依頼 ⇒欠席のため祝電での対応する

- *本年3月で法人設立15周年 本年4月1日より公益社団法人への移行
日時：平成24年3月15日(木)午後3時より
場所：ロイヤルホールヨコハマ
横浜市中区山下町90

TEL 045-641-1122

プログラム：14時15分 受付開始
15時 記念式典
15時30分 記念講演会
テーマ「活力ある超高齢社会の実現に向けて」
講演者：高橋敏士 氏（国際医療福祉大学大学院 教授）
17時 記念コンサート（神奈川フィルハーモニー管弦楽団による弦楽四重奏）
18時 記念パーティー（会費 一人1万円）

締め切り：3月7日（水）

②「2012春のかながわレッドリボン月間」の実施及び本協議会への総会ご臨席依頼⇒長谷川監事が出席

主催：神奈川県エイズ対策推進協議会

（事務局：県保健福祉局保健医療部健康危機管理課感染症対策グループ）

日時：平成24年3月26日（月）13時受付

場所：神奈川県本庁舎 3階講堂

当日のスケジュール：

13時～14時 受付
14時～15時 記念講演会「変化するHIVと予防ワクチンの現状」
15時～16時30分 平成24年度神奈川県エイズ対策協議会総会
平成23年度かながわレッドリボン賞表彰式
平成23年度かながわレッドリボン賞受賞者による活動報告

締め切り：3月22日（木）

3) 外部からの事業協力依頼 ⇒福祉用具委員会にて対応する

①東京都士会より「第11回子供の福祉用具展2012（キッズフェスタ・アンダー18）」（東京都士会

後援事業）のご案内とご協力依頼

日時：平成24年4月28日（土）29日（日） 両日ともに10時～17時

会場：TRC東京流通センター第一展示場

主催：子どもの福祉用具展実行委員会

後援：（一社）東京都作業療法士会

*ご協力頂ける県士会会員向けに事前講習会

日時：平成24年4月14日（土）10時～13時

会場：東京都立小児総合医療センター 1F講堂フォレスト

主催：（一社）東京都作業療法士会

4) （一社）神奈川県作業療法士会第4回定期総会について ⇒総会当日の流れを確認する（別紙）

日時：平成24年4月15日（日）17時より（臨床作業療法大会終了後）

場所：神奈川県立保健福祉大学 講堂

第1号議案報告者 発言者：佐藤副会長

第2号議案報告者 決算報告：野々垣理事 監査報告：清宮監事

第3号議案報告者 発言者：鈴木理事

第4号議案報告者 発言者：錠内副会長

第5号議案報告者 発言者：錠内副会長

第6号議案報告者 予算案提案：野々垣理事

5) WFOT 関連

県士会宛てに文書（予定）にて事業協力依頼があるので、今後の対応を検討したい。

内容：広報周知、各委員会への協力（大会運営委員会、独立採算特別プログラム委員会）など

⇒三役会での案：組織化が必要。WFOT 対応班（班長：渡邊会長）を作ってはどうか。

構成：三役+理事数名（構成数は適宜）

経費：会議費等はすべて WFOT より捻出

開始：次年度より

→文書が正式に届いてから順次対応していく。継続審議。

6) OT協会関連：神奈川県代議員への県士会としての支援体制の是非について

- ・OT協会に対し、「代議員が会合を持った際の支弁」や「OT協会会員の議案書に関する意見の集約方法のシステムの有無」を確認したが、「支弁はない」「システムもない」という回答であった。

*OT協会の総会日時：平成24年5月26日（土）

*OT協会の総会議案書はまだ手元には今日現在ありません。

⇒神奈川県士会としての代議員に対する支援体制の是非についてご検討を頂きたい。

#神奈川県代議員の会合（議題：上記2題に関してのOT協会からの見解を伝える）を今、3/8（木）

19時より県士会事務所にて開催予定。事務所の会議使用の貸出を許可願いたい。

→県士会として県内の代議員を支援していく⇒承認

7) 監査について

- ・監査日時の確認 ⇒監査は4/9、年度末の会計は4/6までに事務局へ提出

4. 学術部（中西・福留理事）

<報告事項>

1) 講師派遣に関して

3月18日『IT機器レンタル事業説明会』へ講師及び実習指導として2名派遣予定。

2) 学術誌発行に関して

編集・構成終了している。3月中旬に『神奈川作業療法研究（The Journal of Kanagawa Occupational Therapy Research）Vol.2』を発行する予定。

5. 教育部（奥原理事）

<報告事項>

1) 研修会終了報告

- ・第3回現職者共通研修

3月4日（日） 場所：ウイリング横浜

テーマ①：事例検討 参加者：34名

テーマ②：事例報告 参加者：45名

座長：安部剛央・野々垣睦美他

6. 広報部（小峰理事）

<報告事項>

1) 今後のニュース発行予定

号	発行月	掲載原稿 締め切り	封入チラシ 締め切り	主な記事
154	3月末	印刷・発送作業中		学会・総会案内
155	5月末	4月10日	5月10日	学会・総会報告
156	7月末	6月10日	7月10日	
157	9月末	8月10日	9月10日	
158	11月末	10月10日	11月10日	
159	25年1月末	12月10日	25年1月10日	
160	25年3月末	25年2月10日	25年3月10日	学会・総会案内

2) 編集会議開催について

平成24年2月16日（木）19:00～事務局にて編集会議を開催。

155号、156号の編集内容について話し合った。

3) 対外広報班活動報告

- ・2月17日広報部会に参加
- ・高校生用パンフレットの送付準備
- ・次年度製本予定の県士会パンフレットの素案作り

原稿作成予定：相模原市 金沢氏（地域・行政のOT紹介）

ニュース編集班松本班長・本間部員（発達）

- ・次年度より県士会事務局に対外広報のグッズ(パンフレット・ペットボトルオープナーやエコバック)の一部を保管予定

4) 広報部全体活動報告

- ・広報部会の開催: 2月17日(県士会事務局にて)

7. 福利部(澤口事務局長代読)

<報告事項>

- ・第4回職場見学会について
日時: H24. 1. 27 19:00~20:00
場所: 横浜市総合保健医療センター 港風舎
講師: 馬場順子先生
参加人数: 9名

8. 地域リハビリテーション部(木村理事)

<報告事項>

- 1) 広報紙への記事掲載
154号→3ページ記事掲載
- 2) 研修会開催報告
①第1回神奈川県訪問リハビリテーション地域リーダーミーティング2012年2月5日(日)
OT 15名、PT 29名、ST 5名
- 3) 「認知症作業療法実態調査(アンケート調査)」→ウェブサイト掲載
- 4) 「特別支援学校を中心としたタウンミーティングの有効性の調査」
日時: 2012年 3月10日(土) 13:00~16:00
会場: 相模原中央支援学校(緑風園跡地)

<検討事項>

- 1) 平成23年度老人保健健康増進等事業
生活行為向上マネジメントの普及啓発と成果測定研究事業
生活行為向上マネジメント&プログラム啓発普及説明会
日時: 平成24年2月18~19日

OT協会のねらい

- ①「生活行為向上マネジメント」をOTのスタンダードにする
- ②成果の立証と多職種連携を推進
- ③①②を以ってOTを居宅療養管理指導ができる職種に位置付ける

①に関して...

「生活行為向上マネジメント」の普及を各都道府県士会に依頼していく(流れ)

②に関して...

平成24年度介護報酬改定において、セラピストと介護職(サービス提供責任者)の連携が評価されるようになる

→OT協会の研究事業で介護職に対する生活行為向上プログラムの説明会あり(横浜)

→「横浜市福祉サービス協会」よりOT協会の研究事業について協力受け入れの連絡あり

上記より、地域リハ部の来年度事業に「生活行為向上マネジメント」普及に関する取り組みを追加することを審議願います。

具体的な活動内容は以下の通り

- ・講習会の開催1回→地域リハ部が開催。他県士会員の受け入れも可。参加費2000円。60名定員
- 事業経費10万円程度。(来年度予算案のなかで開催可能)収入見込み6万円 →承認
- ・その他: OT協会研究事業への参加→協会の費用で実施。上記講習会参加者を10名程度選出して、介護職との連携を実践する。

9. 規約委員会（鈴木理事）

<報告事項>

都道府県作業療法士会 法人化状況 2012年2月現在		
都道府県	士会名	状況
北海道 東北	北海道作業療法士会	社団法人→2011年4月公益社団法人移行済み
	青森県作業療法士会	一般社団法人
	秋田県作業療法士会	一般社団法人
	岩手県作業療法士会	一般社団法人
	宮城県作業療法士会	一般社団法人
	山形県作業療法士会	一般社団法人
	福島県作業療法士会	一般社団法人
関東	茨城県作業療法士会	一般社団法人
	栃木県作業療法士会	一般社団法人
	群馬県作業療法士会	一般社団法人
	埼玉県作業療法士会	一般社団法人
	千葉県作業療法士会	一般社団法人
	東京都作業療法士会	一般社団法人
	神奈川県作業療法士会	一般社団法人
中部	新潟県作業療法士会	社団法人→不明
	富山県作業療法士会	一般社団法人
	石川県作業療法士会	社団法人→不明
	福井県作業療法士会	一般社団法人
	山梨県作業療法士会	任意団体（一般社団法人取得予定あり）
	長野県作業療法士会	社団法人→一般社団法人移行予定
	岐阜県作業療法士会	一般社団法人
	静岡県作業療法士会	一般社団法人
	愛知県作業療法士会	任意団体（一般社団法人取得予定あり）
近畿	三重県作業療法士会	一般社団法人
	滋賀県作業療法士会	任意団体（法人移行予定不明）
	京都府作業療法士会	任意団体（一般社団法人取得予定あり）
	大阪府作業療法士会	社団法人→不明
	兵庫県作業療法士会	一般社団法人
	奈良県作業療法士会	任意団体（2013年5月一般社団法人取得予定）
中国	和歌山県作業療法士会	一般社団法人
	島根県作業療法士会	任意団体（2012年度一般社団法人取得予定）
	鳥取県作業療法士会	任意団体（法人移行予定不明）
	岡山県作業療法士会	社団法人→2012年1月一般社団法人移行済み
	広島県作業療法士会	社団法人→2012年公益認定申請予定
四国	山口県作業療法士会	社団法人→2011年4月一般社団法人移行済み
	徳島県作業療法士会	任意団体（一般社団法人取得予定あり）
	香川県作業療法士会	社団法人→2011年一般社団法人移行済み
	愛媛県作業療法士会	社団法人→2013年度公益認定申請予定
九州 沖縄	高知県作業療法士会	一般社団法人
	福岡県作業療法協会	社団法人→20121月公益社団法人移行済み
	佐賀県作業療法士会	任意団体（一般社団法人取得予定あり）
	長崎県作業療法士会	一般社団法人
	熊本県作業療法士会	一般社団法人
	大分県作業療法協会	社団法人→不明
	宮崎県作業療法士会	一般社団法人
	鹿児島県作業療法士会	一般社団法人
沖縄県作業療法士会	社団法人→2011年一般社団法人移行済み	

10. 福祉用具委員会（沼田委員）

<検討事項>

1) 平成24年度福祉用具委員会 事業計画修正、予算案の訂正について

次年度計画しておりました「HCRへの協力」ですが、平成23年度に東京都作業療法士会と合同でブース出展・運営し、平成24年度についても同様の方向でありましたが、東京都士会より「東京都士会は平成24年度HCRへのブース出展は取り下げることとなった。」と報告頂きました。

前回理事会ではHCRでのブース出展のため下記の事業経費を計上したものを提示しております。

▼会場費(ブース賃借料) ¥400,000-

しかし、都士会のブース出展取り下げに伴い県士会福祉用具委員会でも同様に出品取り下げを希望します。取り下げ理由として、多額の出費に対し県士会会員への直接的な利益が少ないと考えたためです。

本年度OT協会等よりHCRへ協力要請を受けた際には、委員会として協力していく予定は変わりません。「ブース出展」について取り下げ、平成24年度予算について再度計上させていただきたくご審議の程よろしくお願い申し上げます。

予算案集約後の提案となり大変申し訳ございません。⇒承認

2) 日本作業療法士協会「IT機器レンタル事業説明会（神奈川）」の共催について

OT協会制度対策部福祉用具対策委員会より、上記説明会の共催依頼あり。

本説明会は協会が実施している「IT機器レンタル事業」（伝の心などの協会備品である意思伝達装置をOT協会会員に無料でレンタルする）を普及促進するためのものです。

昨年度末に急遽県士会に共催依頼があり、事業内容から判断して県士会福祉用具委員会で開催準備をおこなってまいりました。

急遽依頼があった理由は下記の通りです。

①神奈川県でIT機器の使用に関するパイロット事業をおこなっていること

（本来のパイロット事業の目的はIT機器を利用することではありませんが、省略します）

②来年度以降、当説明会が協会が実施することが未だ決定していない。

③当説明会を受講することで、協会のIT機器をレンタルすることができる

上記①～③より神奈川県士会会員にメリットが十分にあると判断し、協会からの共催依頼を受諾して、本説明会を開催方向で準備を整えています。

共催につき下記の事業経費を計上いたしました。

OT協会

会場費：会場費、備品借用

スタッフ交通費：講師4名分

会議費（昼食代）：講師4名分

県士会福祉用具委員会

講師謝金：（神奈川県士会員2名への謝金）¥9,200

講師交通費：¥3,000-

スタッフ交通費：¥9,000-

その他(運搬費、資料印刷代など)：¥12,240-

合計 ¥33,440-

⇒事業追加の事後報告として承認

1.1. 社会保障制度対策委員会（澤口事務局長代読）

<報告事項>

・PT 士会合同、平成 24 年介護報酬改定講習会実施

日 時：平成 24 年 2 月 26 日(日) 9:30～12:30

場 所：横浜ワールドポーターズ

講 師：深井康信(神奈川県保健福祉局 福祉・次世代育成部 高齢施設課)
岡野英樹(霞ヶ関南病院・霞が関中央クリニック 理学療法士)

参加者：196 名(OT69 名・PT127 名)

内スタッフ OT6 名・PT10 名

欠席者 6 名

※ 開会の挨拶 PT 士会会長 秋田裕氏

閉会の挨拶 OT 士会会長 渡邊慎一氏

1.2. ウェブサイト管理委員会（作田理事）

<報告事項>

1) 県士会サイトの管理とアクセス件数 ※H24 年 2 月 29 日現在

	更新件数				アクセス件数		
	総件数	講習会	求人情報	その他	全ページの 総プレビュー数	1日あたりの プレビュー数	カウンター
H23/04	67	17	19	31	44981	1499.4	8501
05	49	18	15	16	48047	1549.9	8487
06	44	16	11	17	48263	1608.8	8197
07	59	18	16	25	44842	1446.5	8072
08	52	24	17	11	51942	1675.5	8318
09	95	23	16	56	70535	2351.2	8515
10	72	21	23	28	69494	2241.7	8268
11	63	26	23	14	66080	2202.7	7693
12	54	16	17	21	56180	1812.3	7043
H24/01	68	19	20	29	72121	2326.5	7838
02	84	21	21	42	70472	2430.1	7889
03							
合計	707	219	198	290	642957	平均 1919.3	88825
前年との比較	+252	+55	+35	+162	+106952	平均+320.2	-10623

傾向：昨年度と比較して、更新件数は増加している。7 月に開始したリニューアルととのに、アクセス件数は増加している。「カウンター」は、メールや Twitter による新着情報の内容をホーム（トップ）ページを経由しないナビゲーションの仕組みへ切り替えたために減少している。

2) 県士会サイト本体のリニューアルにともなう、「お知らせ」の掲載システムについて

9 月 26 日に県士会サイト本体のリニューアルが完了した。それにともない、各部・各委員会の「お知らせ」については、県士会サイト「お知らせの発信」の掲載依頼マニュアルにあるように 2 種類の「お知らせ」システムを設置した。（詳細は前々回理事会時配布したマニュアルを参照して下さい）

3) メールアドレス[@kana-ot.com]の削除

旧アカウントである[kana-ot.com]は3月末での閉鎖を予定しています。[@kana-ot.com]のメールアドレスをまだ使用している場合は、早急に[@kana-ot.jp]への切り替えを行って下さい。

4) 月刊雑誌「月刊 DAY」へのコンテンツ提供

広島県福山市の出版会社 QOL サービスより情報提供の依頼があり、事務局長の許可の元、以下の通り情報の提供を行っている。

雑誌：月刊 DAY（デイケア&デイサービスの運営お助け BOOK）

期間：平成24年4月号から平成25年3月号までの計12回（連載）

提供情報：コンテンツ「必見！作業療法士のすご技・アイデア集」からオリジナル自助具を12作品

謝礼：県士会へ1回につき7000円＋雑誌2冊，オリジナル自助具の製作者へ商品券＋雑誌1冊

対応：ウェブ管が出版社と製作者の仲介を行っている

以上をもって審議議案はすべて終了。以下、議事録署名人が確認し記名押印する。

会議終了時間	21時00分
次回の理事会開催日時	平成24年5月2日（木）19時より（変更の場合あり）
開催場所	一般社団法人神奈川県作業療法士会事務所 〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町4-45 第一国際ビル301 TEL/FAX 045-663-5997

議事録署名人	議長	佐藤直樹	印
	監事	長谷川元	印
	理事	原 伸一	印